

江井島中学校区 補導委員会だより

平成 27 年(2015)年 7 月 16 日
江井島中学校区補導委員会
事務局 江井島中学校
TEL 078-918-5885
FAX 078-918-5886

盛夏の候、皆様方におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、私たち補導委員（小学校教師 2 名 中学校教師 4 名 地域より 6 名）は、今年度も夏休みの夜間のパトロールを実施いたします。オレンジのベストが目印ですので、何か気になることがございましたら、お気軽に声をおかけいただき、情報の提供をいただきたいと思います。子どもたちの心の変化を見逃さないため、また、不審者や変質者から子どもたちを守るため、地域、家庭、学校が連携して取り組んでいけますようお願い申し上げます。

学期に一度この紙面を通して、校区内の状況や小中学校内の様子について地域に発信して参りますので、是非ご一読ください。

江井島中学校区補導委員会の活動方針は以下の通りです。補導委員 12 名で、今年度も全力で活動しておりますので、よろしくお願いします。

<基本方針>

子どもたちが、安全で安心して学び、遊べる地域づくりを推進するために、学校や地域の実情に応じた地域安全ネットワークの構築を図るとともに、青少年の非行防止、更正指導並びに環境浄化等について適切な措置を講じ、心身共に健全な青少年を育成する。

<活動目標>

- ① 街頭補導活動の充実を図り、青少年の問題行動の早期発見と適切な対応に努める。
- ② 相談活動を推進し問題をもつ青少年の非行の未然防止、再発防止、生活態度の矯正を目指し、その家庭や学校などに適切な助言と提携指導を行うように努める。
- ③ 環境浄化活動を強化し、青少年の健全育成にふさわしい環境づくりに努める。
- ④ 啓発活動を推進し、青少年の問題行動・非行の防止のため、地域の意識高揚に努めると同時に、補導委員会の活動に対する地域の理解と協力の深化に努める。
- ⑤ 地域とのネットワークの構築を図る。

中学校より

日頃は、本校の教育活動にご理解、ご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。今学期は、3 年生の修学旅行や 2 年生のトライやるウィーク、1 年生の地域探訪を体験、経験し、子どもたちはたくさんの「発見」「課題」を見つけることができ、保護者の皆様、地域の皆様のご協力のおかげで無事に終えることができました。また、7 月にはネット関連の講演会を催し、スマホやネットに潜む危険やモラルについて考えるきっかけとなりました。参加して頂いた方々にも参考になったのではないかと思います。

校内の様子は、昨年度に引き続いて落ち着いた生活を送ることができています。課題となっていることは登下校時のマナーです。道に広がって下校したり、マンションや公園に溜まって話し込んだりしているなど、地域の皆様にご迷惑をかけていることもあります。学校でも指導を続けておりますが、ご家庭でもお子様への声かけをお願いします。また、地域の皆様におかれましても、これまで同様ご指導、ご連絡よろしくお願いします。

子どもたちにとっては楽しい夏休みが始まります。最近、深夜徘徊や無断外泊が増え、

トラブルに巻き込まれるような事案が発生しています。保護者の方は、誰と何処に行くのか、何時に帰ってくるのかなど約束事を徹底して下さい。地域の皆様は夜遅くにウロウロしている子どもたちを見かけたら声をかけて下さい。未然防止にご協力お願いします。

小学校より

日頃より、スクールガードの方々やPTA愛護部の方々、また、地域の皆様方には児童の安全にご尽力いただき、誠にありがとうございます。

さて、子どもたちが楽しみにしている長い夏休みが始まります。その一方で、気が緩み、羽目を外しやすくなることが気掛かりです。明石市教育委員会から「すぐメール」で送られてくる不審者情報や、ニュース等で報道される子どもに関わる悲しい出来事は、ともすれば、江井島中学校区でも起こりうることもかもしれません。だからこそ、私たち大人が、子どもたちの様子を見守ることが大切だと思います。公園の近くを通る際には、少しで構いませので子どもたちに視線を送ってあげてください。危ない行動をしている子どもには、声と注意の眼差しを向けてあげてください。これら、大人の温かい「眼差し」が集まることで、子どもたちの事件・事故を未然に防ぐことができると思います。この夏休みも子どもたちが安全・安心に過ごせますよう、どうぞ、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

夏休みを安全に楽しく過ごすことができるよう「夏休み中の約束事」について指導しプリントを配布しております。このことにつきましても「眼差し」を向けていただければ幸いです。

- ・海や川、池など水の事故が起きそうな場所には絶対に子どもだけで行かないこと。
- ・校区外に子どもだけで遊びに行かないこと。(ゲームセンターなど)
- ・家にはどんなに遅くても6時までには帰ること。
- ・危険な遊び(エアガン、道路や線路近くでの鬼ごっこ、ボール遊びなど)はしないこと。
- ・自転車の乗り方(二人乗り、スピードの出しすぎ、飛び出しなど)に気を付けること。

校区補導委員会より

日頃は、補導委員会の活動にご理解を賜り、誠にありがとうございます。

近年では、自転車の運転者が加害者となる死傷事故が社会問題となり、本年の6月1日からは14歳以上の方が3年間に2回の交通違反で摘発を受けると、有料講習(3時間、5700円)の受講が義務づけられることとなりました。子どもたちにも年齢の低いうちからより責任の重さやルールを守ることの重要性を意識させていくことが必要でしょう。私たち大人にとりましても、若い世代に対して良い手本となるような安全運転の心がけが益々必要です。

さて、マンションの駐輪場等ではひと気の無い時にバイクが盗まれることがあります。日の明るい時間帯に、見慣れない少年が下見目的で駐輪場をうろついていることもあります。屋外に停めたバイクに目をつけられたり盗まれないようにするには、カバーを掛けてカギを複数個取り付け、振動を感知するアラームを付けるなど、泥棒たちに手を出させる気を無くさせるのが効果的です。

路上や側溝等でのタバコやゴミの投棄に対しては、日頃から屋外の清掃をこまめに行っていると、その姿を見てマナー違反は減ってきますし、牽制の効果も期待できます。言葉で注意すると「言い方が悪い」などで反感を持たれて逆効果なことがありますので、問題行動が起きにくくなるような雰囲気をかもして抑止するのも一つの方法です。

補導委員会では通年、街頭パトロールを実施しており、非行の防止に努めております。地域の皆様方におかれましては、周りで青少年が問題行動に走りにくいような雰囲気づくりを試みていただければと願う次第でございます。